



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 プロパティデータバンク株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4389 URL <https://www.propertydbk.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武野 貞久  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部門管掌 (氏名) 大田 武 TEL 03-5777-3468  
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,516	△11.2	434	△47.2	437	△46.9	298	△52.4
2023年3月期	2,832	—	822	—	823	—	626	—

(注) 包括利益 2024年3月期 304百万円 (△51.3%) 2023年3月期 626百万円 (-%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	51.32	—	9.4	11.1	17.3
2023年3月期	108.06	—	20.6	20.7	29.0

(注) 2023年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の対前年度増減率は記載しておりません。また、2023年3月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、それぞれ期末自己資本及び期末総資産に基づいて計算しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,895	3,297	84.6	564.13
2023年3月期	3,969	3,059	76.8	525.50

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,297百万円 2023年3月期 3,048百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	665	△561	△143	1,870
2023年3月期	790	△195	△108	1,910

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	116	18.5	3.8
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	116	39.0	3.7
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		20.5	

(注) 2023年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の純資産配当率(連結)は、期末1株当たり純資産に基づいて計算しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,980	58.2	830	91.1	830	89.8	570	91.1	97.39

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

特定子会社には該当しませんが、当連結会計年度よりリーボ株式会社を連結の範囲に含めております。詳細は、添付資料P.11「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（当連結会計年度における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	5,932,500株	2023年3月期	5,932,500株
② 期末自己株式数	2024年3月期	87,090株	2023年3月期	131,973株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	5,812,557株	2023年3月期	5,797,538株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,286	△14.2	442	△47.0	444	△46.8	309	△46.3
2023年3月期	2,665	18.5	834	28.6	835	28.1	576	28.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	53.25	—
2023年3月期	99.42	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,729	3,260	87.4	557.84
2023年3月期	3,797	3,000	79.0	517.25

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,260百万円 2023年3月期 3,000百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	3,030	32.5	698	57.9	698	56.9	485	56.7	82.86

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2024年5月31日(金)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料は、開催日から数日以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(当連結会計年度における重要な子会社の異動) .....	11
(追加情報) .....	11
(表示方法の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは不動産・施設の運用管理を支援するクラウドサービス「@property (アットプロパティ)」を、不動産に関わる様々な業種や業態の企業に提供しており、不動産投資運用会社 (REIT、ファンド)、多数の不動産を所有する一般事業会社等、厚い顧客基盤を背景に当社クラウドサービスは着実にその事業規模を拡大させております。

当連結会計年度においては、多店舗展開企業向けに出店検討から出店後の分析・管理までワンストップで提供する店舗開発支援クラウド「@commerce (アットコマース)」を2024年1月にサービスローンチいたしました。また、施設や設備のメンテナンス業務を総合的に支援する設備管理クラウド「@cmms (アットシーエムエムエス)」、建物やワークプレイスの運営管理業務を総合的に支援するワークプレイス管理クラウド「@iwms (アットアイダブリューエムエス)」などのサービスも同時期にサービスローンチし、従来までの「不動産オーナー」を中心とした顧客基盤を拡大しております。

当連結会計年度は、2023年3月期～2027年3月期中期経営計画の2年目にあたり、次年度以降の利益成長飛躍に向けた重要な1年と位置付け、これら次世代プロジェクト等を推進いたしました。

<2022年度～2026年度中期経営計画 ハイライト>

- ・PDBグループの形成を通じた提供機能の更なる拡充に加え、新たな領域に進出し不動産WHOLE LIFE (※1) をフルカバー
- ・2027年3月期 売上高75億円、営業利益17億円を目指す
- ・顧客の業務を根幹から支える「不動産DXプラットフォーム」へ

※1 不動産WHOLE LIFE：不動産資産の一生涯をあらわす。Whole Life Costという、LCC (Life Cycle Cost) に替わる新しい考え方で、企業等が保有する不動産資産の一生涯にかかる支出と収入の管理・評価を行い、資産の価値向上取組も併せて評価する国際的概念を参考にしたものの。

当連結会計年度においては、引き続き中核事業である「@property」の拡販に加え、新サービスのローンチを行ったものの、ソリューション案件の遅延もあり、期初業績を下方修正いたしました。その反省を踏まえ、また、当社としては「原点継承」の必要性から、クラウド収益重視を再確認しております。

連結子会社であるプロパティデータテクノスが展開する主力サービスの不動産文書管理サービスにおいては、引き続きお客様からの順調な受注を頂戴しており、前年比ベースでの成長を続けております。

プロパティデータサイエンスは期初予想を大幅に減額いたしました。一方、「@commerce」は、順次案件化を進めております。

Web構築やアプリ開発に強みを持つリーボ株式会社を3月29日付で連結子会社化し、今後の当社グループの収益拡大の為に基盤強化を行っております。

この結果、当連結会計年度の売上高は2,516,461千円 (前期比316,423千円減、11.2%減)、営業利益は434,271千円 (前期比388,612千円減、47.2%減)、経常利益は437,299千円 (前期比385,956千円減、46.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は298,278千円 (前期比328,211千円減、52.4%減) となりました。

なお、当社グループは「@property」を国内中心に事業展開する事業セグメントを主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。区分別の売上高は以下のとおりです。

売上高区分	2023年3月期	2024年3月期	前期比	
	金額 (千円)	金額 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
プロパティデータバンク	2,665,081	2,286,404	△378,676	△14.2
クラウドサービス	1,514,176	1,650,871	136,695	9.0
ソリューションサービス	1,150,904	635,532	△515,371	△44.8
プロパティデータテクノス	154,819	215,687	60,867	39.3
プロパティデータサイエンス	14,467	17,750	3,282	22.7
連結調整額	△1,482	△3,380	△1,897	127.9
合計	2,832,885	2,516,461	△316,423	△11.2

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産の部)

当連結会計年度末における流動資産は2,336,650千円（前連結会計年度末比 397,215千円減）となりました。これは主に売掛金が345,835千円、契約資産が125,413千円減少したことによるものです。

当連結会計年度末における固定資産は1,558,991千円（前連結会計年度末比 323,451千円増）となりました。これは主にソフトウェア仮勘定が267,804千円、のれんが179,679千円増加したことによるものです。

この結果、当連結会計年度末における資産合計は3,895,642千円（前連結会計年度末比 73,763千円減）となりました。

## (負債の部)

当連結会計年度末における流動負債は380,326千円（前連結会計年度末比 239,544千円減）となりました。これは主に未払法人税等が183,170千円、未払消費税等が40,798千円減少したことによるものです。

当連結会計年度末における固定負債は217,735千円（前連結会計年度末比 72,170千円減）となりました。主な内訳は、退職給付に係る負債が67,772千円減少したことによるものです。

この結果、当連結会計年度末における負債合計は598,061千円（前連結会計年度末比 311,714千円減）となりました。

## (純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は3,297,580千円（前連結会計年度末比 237,950千円増）となりました。これは主に利益剰余金が182,268千円増加したことによるものです。利益剰余金の増加は配当の実施に伴い116,010千円減少する一方、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により298,278千円増加したこと等によるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況については、営業活動により665,319千円の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）が増加しました。また、投資活動により561,824千円の資金が減少し、財務活動により143,975千円の資金が減少しました。

この結果、当連結会計年度末における資金の残高は、1,870,459千円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少494,367千円、税金等調整前当期純利益437,299千円などにより665,319千円増加しました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得による支出455,930千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出171,080千円などにより561,824千円減少しました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額115,853千円などにより143,975千円減少しました。

## (4) 今後の見通し

2025年3月期は、2022年度～2026年度中期経営計画の3年目にあたります。中期経営計画達成に向けて、今期も基盤づくりを行い、収益拡大に向けた取り組みを加速させていきます。

2025年3月期は、「原点継承×仕組革新」を経営コンセプトとし、「原点継承」として、当社の原点であるクラウドサービスの拡大を加速してまいります。また、「仕組革新」として、時代にあわせた変革を行ってまいります。

@プロパティ事業においては、グループ経営の中核事業として顧客層とサービス領域を一層拡大させ、これまでの高成長を維持してまいります。その他事業においては、2024年3月期に新規サービスとしてローンチした「@commerce」や、「@iwms」、「@cmms」などの各サービスの立ち上げを加速してまいります。

2025年3月期における連結業績予想につきましては、売上高3,980,000千円（前期比 1,463,538千円増、58.2%増）、営業利益830,000千円（前期比 395,728千円増、91.1%増）、経常利益830,000千円（前期比 392,700千円増、89.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益570,000千円（前期比 271,721千円増、91.1%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,910,939	1,870,459
受取手形	—	8,841
売掛金	636,803	290,967
契約資産	129,862	4,449
仕掛品	9,520	9,053
貯蔵品	622	6,525
前払費用	43,822	57,561
その他	2,844	89,214
貸倒引当金	△548	△422
流動資産合計	2,733,866	2,336,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	49,155	53,227
工具、器具及び備品 (純額)	39,517	37,825
土地	72,501	72,501
リース資産 (純額)	11,947	4,694
建設仮勘定	9,746	6,418
有形固定資産合計	182,868	174,667
無形固定資産		
のれん	—	179,679
ソフトウェア	272,539	285,900
ソフトウェア仮勘定	113,797	381,601
その他	0	0
無形固定資産合計	386,336	847,182
投資その他の資産		
投資有価証券	25,473	34,500
繰延税金資産	193,692	155,855
保険積立金	332,149	227,461
その他	115,019	119,323
投資その他の資産合計	666,334	537,141
固定資産合計	1,235,539	1,558,991
資産合計	3,969,406	3,895,642

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	110,323	87,962
1年内返済予定の長期借入金	1,930	—
リース債務	8,192	5,208
未払金	47,512	47,508
未払法人税等	191,061	7,890
未払消費税等	47,249	6,450
契約負債	—	12,347
前受金	105,920	117,778
賞与引当金	57,472	43,262
その他	50,210	51,918
流動負債合計	619,870	380,326
固定負債		
リース債務	5,412	204
役員退職慰労引当金	38,920	—
退職給付に係る負債	153,615	85,842
長期未払金	91,957	131,688
固定負債合計	289,905	217,735
負債合計	909,776	598,061
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	332,715	332,715
資本剰余金	304,390	325,080
利益剰余金	2,524,421	2,706,690
自己株式	△113,785	△74,580
株主資本合計	3,047,742	3,289,905
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	420	7,675
その他の包括利益累計額合計	420	7,675
非支配株主持分	11,467	—
純資産合計	3,059,630	3,297,580
負債純資産合計	3,969,406	3,895,642



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,832,885	2,516,461
売上原価	1,135,062	1,108,186
売上総利益	1,697,823	1,408,275
販売費及び一般管理費	874,939	974,004
営業利益	822,883	434,271
営業外収益		
受取利息	16	21
受取配当金	783	1,369
有価証券売却益	—	1,987
保険配当金	1,069	1,195
受取保険金	500	—
保険解約益	—	2,180
その他	462	507
営業外収益合計	2,832	7,262
営業外費用		
支払利息	451	205
固定資産除却損	559	—
保険解約損	1,383	2,148
株式報酬費用消滅損	—	1,878
その他	66	1
営業外費用合計	2,460	4,234
経常利益	823,255	437,299
特別利益		
負ののれん発生益	64,242	—
特別利益合計	64,242	—
税金等調整前当期純利益	887,498	437,299
法人税、住民税及び事業税	286,839	103,870
法人税等調整額	△25,299	35,694
法人税等合計	261,540	139,564
当期純利益	625,957	297,734
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△532	△544
親会社株主に帰属する当期純利益	626,490	298,278

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	625,957	297,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	420	7,254
その他の包括利益合計	420	7,254
包括利益	626,378	304,989
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	626,911	305,533
非支配株主に係る包括利益	△532	△544

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	332,715	292,269	1,993,286	△120,757	2,497,513
当期変動額					
剰余金の配当			△92,683		△92,683
親会社株主に帰属する 当期純利益			626,490		626,490
自己株式の取得				△67	△67
譲渡制限付株式報酬		12,121		7,039	19,160
株式交換による増加					
連結範囲の変動			△2,671		△2,671
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動					
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	12,121	531,135	6,972	550,228
当期末残高	332,715	304,390	2,524,421	△113,785	3,047,742

	その他の包括利益累計額		非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	—	—	—	2,497,513
当期変動額				
剰余金の配当				△92,683
親会社株主に帰属する 当期純利益				626,490
自己株式の取得				△67
譲渡制限付株式報酬				19,160
株式交換による増加				
連結範囲の変動				△2,671
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動				
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	420	420	11,467	11,887
当期変動額合計	420	420	11,467	562,116
当期末残高	420	420	11,467	3,059,630

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	332,715	304,390	2,524,421	△113,785	3,047,742
当期変動額					
剰余金の配当			△116,010		△116,010
親会社株主に帰属する 当期純利益			298,278		298,278
自己株式の取得				△69	△69
譲渡制限付株式報酬		21,111		16,932	38,044
株式交換による増加		6,655		22,341	28,997
連結範囲の変動					
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		△7,077			△7,077
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	20,689	182,268	39,204	242,163
当期末残高	332,715	325,080	2,706,690	△74,580	3,289,905

	その他の包括利益累計額		非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	420	420	11,467	3,059,630
当期変動額				
剰余金の配当				△116,010
親会社株主に帰属する 当期純利益				298,278
自己株式の取得				△69
譲渡制限付株式報酬				38,044
株式交換による増加				28,997
連結範囲の変動				
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動			△10,922	△18,000
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	7,254	7,254	△544	6,710
当期変動額合計	7,254	7,254	△11,467	237,950
当期末残高	7,675	7,675	—	3,297,580

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	887,498	437,299
減価償却費	284,943	213,352
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,616	748
賞与引当金の増減額 (△は減少)	28,935	△16,603
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	96	△324
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△279	△45,177
保険解約損益 (△は益)	1,383	△31
受取利息及び受取配当金	△1,865	△2,587
支払利息	451	205
負ののれん発生益	△64,242	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	559	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,987
売上債権の増減額 (△は増加)	△124,515	494,367
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,892	△5,436
仕入債務の増減額 (△は減少)	41,742	△27,703
未払金の増減額 (△は減少)	△65,830	△10,005
未払消費税等の増減額 (△は減少)	11,158	△43,526
前受金の増減額 (△は減少)	21,566	24,205
その他	16,512	△21,593
<b>小計</b>	<b>1,033,837</b>	<b>995,204</b>
利息及び配当金の受取額	1,865	2,587
利息の支払額	△451	△205
法人税等の支払額	△244,510	△332,266
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>790,741</b>	<b>665,319</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	40,832	—
有形固定資産の取得による支出	△34,075	△24,910
無形固定資産の取得による支出	△142,858	△455,930
投資有価証券の取得による支出	△381	△317
投資有価証券の売却による収入	—	4,200
敷金及び保証金の差入による支出	△222	—
敷金及び保証金の回収による収入	26,700	—
保険積立金の積立による支出	△25,434	△18,305
保険積立金の払戻による収入	20,371	104,519
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△80,660	△171,080
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△195,728</b>	<b>△561,824</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△4,448	△1,930
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△18,000
配当金の支払額	△92,695	△115,853
リース債務の返済による支出	△11,598	△8,192
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△108,741</b>	<b>△143,975</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	486,271	△40,480
現金及び現金同等物の期首残高	1,388,070	1,910,939
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	36,596	—
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>1,910,939</b>	<b>1,870,459</b>

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

1. 連結の範囲の重要な変更

当連結会計年度において、リーボ株式会社の全株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

2. 持分法適用の範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(追加情報)

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、2023年6月22日開催の第23期定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止と打ち切り支給を決議いたしました。これに伴い、役員退職慰労引当金を全額取り崩し、未払額39,669千円を固定負債の「長期未払金」に含めて表示しております。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表)

1. ソフトウェア仮勘定

前連結会計年度において、無形固定資産の「ソフトウェア」に含めて表示しておりました「ソフトウェア仮勘定」は、金額の重要性が増したため当連結会計年度から区分掲記しております。この結果、前連結会計年度において「ソフトウェア」に表示しておりました386,336千円は、「ソフトウェア」272,539千円、「ソフトウェア仮勘定」113,797千円として組み替えて表示しております。

2. 敷金及び保証金

前連結会計年度において、投資その他の資産に区分掲記しておりました「敷金及び保証金」は、金額の重要性が乏しいため当連結会計年度から「その他」に含めて表示しております。この結果、前連結会計年度において「敷金及び保証金」に表示しておりました92,891千円は、「その他」として組み替えて表示しております。

(連結損益計算書)

保険事務手数料

前連結会計年度において、営業外収益に区分掲記しておりました「保険事務手数料」は、金額の重要性が乏しいため当連結会計年度から「その他」に含めて表示しております。この結果、前連結会計年度において「保険事務手数料」に表示しておりました374千円は、「その他」として組み替えて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは「@property」を国内中心に事業展開しており、他の事業セグメントの重要性が乏しいためセグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは「@property」を国内中心に事業展開しており、他の事業セグメントの重要性が乏しいためセグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	525円50銭	564円13銭
1株当たり当期純利益	108円06銭	51円32銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	626,490	298,278
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	626,490	298,278
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,797,538	5,812,557

(重要な後発事象)

該当事項はありません。